

看護学科

系列	開講科目 英語表記	必修 選択	授業 形態	時間 数	単 位 数	1年		2年		3年		講義概要
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	
基礎分野	論理学 Logic	必修	講義	30	(1)	30						論理学の基礎知識と、自己の考えを論理的に他者に伝えるための論理的思考と文章表現方法を身に付ける。
	情報科学 Information Science	"	"	30	(1)			30				OA機器の基本操作と、情報社会に対応できる情報の収集と整理、活用方法(統計学含む)を身に付ける。
	自然科学の基礎 Introduction to Clinical Natural Science	"	"	30	(1)	30						専門基礎科目に必要な化学と、臨床現場で現れる物理現象を理解するための基礎知識を身に付ける。
	倫理学 Ethics	"	"	30	(1)	30						生命に関する倫理的問題等について考え、人間性に根ざした倫理的判断力を身に付ける。
	教育学 Pedagogy	"	"	30	(1)		30					現代における教育的問題について理解するとともに、教育の意義および学習支援の方法を習得する。
	心理学 Psychology	"	"	30	(1)	30						人間のこころと行動の動きを多面的にとらえ、自己理解や他者理解を深める。
	家族論 Family Dynamics	"	"	30	(1)		30					日本社会の構造と社会集団としての家族制度の歴史、あり方、生活について考え、日本の課題を見出す。
	英語 I English I	"	"	30	(1)	30						国際社会である日本の臨床看護師として、必要な文法、会話、リスニングを身に付ける。
	英語 II English II	"	"	30	(1)			30				臨床英語を理解し、国際的な視野での看護の役割について理解するための文献読解力と海外研修時に活用する日常英会話を身に付ける。
	人間関係論 Human Relations	"	"	15	(1)		15					人間関係構築に必要な知識を身に付け、さまざまな人間関係や人間の行動や態度についての理解を深める。
	保健・体育 Physical Education	"	講義 実技	30	(1)		30					活動の必要性和気分転換の方法を身に付ける。また身体機能の向上を図り、健康の諸問題について運動・活動を通して考える。
	カウンセリングの理論と技法 Counseling Theory and Skill	"	講義	30	(1)				30			自己理解・他者理解を深め、カウンセリングの基本と技法を習得する。
	キャリア形成論 Career Development	"	講義 演習	15	(1)	15						看護職としての学び方、生き方、働き方についての考え方を深め、自己のキャリアデザインを描く。
専門基礎分野	解剖生理学 I Structure and Function of Human Body I	"	"	15	(1)	15						人体の発生、構成、形態と機能、生体防御機能についての知識を習得する。
	解剖生理学 II Structure and Function of Human Body II	"	"	30	(1)	30						呼吸・循環・血液・リンパの機能と構造についての知識を習得する。

看護学科

系列	開講科目 英語表記	必修 選択	授業 形態	時間 数	単 位 数	1年		2年		3年		講義概要
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	
専門基礎分野	解剖生理学Ⅲ Structure and Function of Human BodyⅢ	必修	講義	30	(1)	30						消化・吸収のための機能と構造、排泄および内分泌の機能と構造の知識を習得する。
	解剖生理学Ⅳ Structure and Function of Human BodyⅣ	"	"	30	(1)	30						感覚・神経機能と構造、及び運動のための機能と構造についての知識を習得する。
	栄養と代謝 Nutrition and Metabolism	"	"	45	(2)	45						栄養成分の体内での物質代謝、健康の維持や健康改善の為の食生活についての知識を習得する。
	病態治療学Ⅰ Pathology and Therapeutics I	"	"	30	(1)	30						機能障害の成り立ちについて学ぶ。生体・防御機能障害の病態・症状・治療・検査等についての知識を習得する。
	病態治療学Ⅱ Pathology and Therapeutics II	"	"	45	(2)		45					呼吸・循環・血液・造血管機能障害の病態・症状・治療・検査等についての知識を習得する。
	病態治療学Ⅲ Pathology and Therapeutics III	"	"	45	(2)		45					消化・吸収・腎・泌尿器・内分泌・代謝機能障害の病態・症状・治療・検査等の知識を習得する。
	病態治療学Ⅳ Pathology and Therapeutics IV	"	"	45	(2)			45				運動・神経・精神機能に障害の病態・症状・治療・検査等の知識を習得する。
	微生物学 Microbiology	"	"	30	(1)	30						微生物の生態と人間への影響、感染のしくみと微生物感染を予防する仕組みについて理解する。
	臨床薬理学 Clinical Pharmacology	"	"	30	(1)		30					薬物の化学的性質と吸収過程、治療としての薬理作用や人体への作用(有害事象)について理解する。
	臨床検査治療論 Clinical Laboratory Test and Therapeutics	"	"	30	(1)			30				機能障害の原因や程度を査定する臨床検査や麻酔及び放射線医学の基礎と診断・治療、生体への影響を理解する。
	地域福祉論 Community Welfare	"	"	30	(1)			30				地域福祉の内容と理念を理解し、講義・グループワークを通して、他職種(介護福祉士)との連携に必要な態度とスキルを身に付ける。
	保健医療論Ⅰ Health Care I	"	"	15	(1)					15		医療を取り巻く現代社会や日本の保健医療の概要について学び、保健医療の中での看護の役割を理解する。
	保健医療論Ⅱ Health Care II	"	"	15	(1)						15	医療現場に必要な看護経済について理解を深め、看護マネジメントや病院経営に必要な知識を習得する。
	社会福祉 Social Welfare	"	"	15	(1)		15					日本の保健医療福祉の概要および保健医療の中での看護の役割を学び、患者・利用者へ提供できる知識を身に付ける。
	関係法規 Relevant Law	"	"	30	(1)						30	法の概念、看護職に必要な法令と自己の権利と責務についての知識を習得する。
公衆衛生学 Public Health	"	"	30	(1)		30					公衆衛生の理念と人間を取り巻く環境について学び、保健医療システムや看護の役割についての知識を習得する。	

看護学科

系列	開講科目 英語表記	必修 選択	授業 形態	時間 数	単 位 数	1年		2年		3年		講義概要	
						前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門分野 I	基礎看護学	看護学概論 Introduction to Nursing	必修	講義	30	(1)	30						看護の概念・目的・機能、看護学の発展の歴史、看護の将来的展望と課題について理解する。また、ワークを通して主体的に考える力を身に付ける。
		基本技術論 I Basic Nursing Skill I	"	講義 演習	30	(1)	30						人間関係構築の基礎となるコミュニケーション技術と、感染予防や医療安全の技術を習得する。
		基本技術論 II Basic Nursing Skill II	"	"	30	(1)		30					看護場面において共通の基本技術となる観察、測定のと技術と、看護問題解決の手段としての看護過程展開技術を習得する。
		生活援助論 I Basic Procedures in Nursing Skills I	"	"	30	(1)	30						人間にとっての環境・活動と休息の意義と、健康の保持・増進、回復にむけた活動と休息の援助技術を身に付ける。
		生活援助論 II Basic Procedures in Nursing Skills II	"	"	30	(1)	30						清潔や皮膚粘膜の保全のための援助や整容・更衣の援助および苦痛緩和の援助技術を身に付ける。
		生活援助論 III Basic Procedures in Nursing Skills III	"	"	30	(1)		30					健康の保持・増進、健康回復のための栄養・代謝への援助および排泄の援助技術を身に付ける。
		臨床援助論 I Clinical Nursing Skill I	"	"	30	(1)			30				診察・検査、与薬、治療処置時における看護の役割を理解し、援助技術を習得する。
		臨床援助論 II Clinical Nursing Skill II	"	"	30	(1)			30				薬物療法の目的・方法を関連科目をベースに理解し、安全に与薬が実践できる知識・技術を習得する。
		基礎看護演習 Patient-Oriented Intervention	"	"	30	(1)			30				患者を尊重しながら、患者にとって快適な環境、生活援助技術を提供できる知識・技術・態度を身に付ける。
		看護研究 I Nursing Study I	"	"	15	(1)				15			看護における研究の意義および基礎知識を理解する。
		基礎看護学実習 I Basic Nursing I	"	実習	45	(1)	45						医療施設・看護の実現場を見学し、医療施設の機能・病棟の機能・看護の役割・対象の療養生活と思いについて理解する。
		基礎看護学実習 II Basic Nursing II	"	"	90	(2)			90				健康障害により日常生活に影響を受けている対象の全体像を理解し、対象に応じた日常生活援助を実践する基礎的能力を習得する。
専門分野 II	成人看護学	成人看護学概論 I Introduction to Adult Nursing I	"	講義	30	(1)		30				看護理論から成人期にある対象とその家族の特徴、起こりやすい健康問題とその対策についての知識を習得する。	
		成人看護学概論 II Introduction to Adult Nursing II	"	"	30	(1)			30			急激な健康破綻をもたらす手術療法を中心に学習し、フィジカルアセスメントの力を養う。また、その人々の心身の苦痛に対して推測し、看護ケアに役立てる。	
		成人援助論 I Adult Nursing Care I	"	"	30	(1)			30			呼吸機能および循環機能に障害のある対象の特性と、対象に必要な援助について理解する。	
		成人援助論 II Adult Nursing Care II	"	"	30	(1)				30		消化器機能に障害のある対象と血液疾患、膠原病、感染症の患者に必要な援助について理解する。	

看護学科

系列	開講科目 英語表記	必修 選択	授業 形態	時間 数	単 位 数	1年		2年		3年		講義概要
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	
専門分野Ⅱ	成人看護学	成人援助論Ⅲ Adult Nursing CareⅢ	必修	講義	30	(1)			30			内分泌・代謝機能、排泄に障害がある対象の特性を理解し、対象に必要な援助を理解する。
		成人援助論Ⅳ Adult Nursing CareⅣ	〃	〃	30	(1)				30		運動器に障害のある対象の特性を理解し、必要な援助を学ぶ。またがん看護、緩和ケアについて理解する。
	老年看護学	老年看護学概論 Introduction to Gerontological Nursing	〃	〃	30	(1)		30				加齢に伴う機能の変化について学び、老年期にある対象とその家族の理解し、看護と看護師の役割を理解する。
		老年援助論Ⅰ Elderly Nursing CareⅠ	〃	〃	30	(1)			30			老年期にある対象の健康を支える看護について理解する。
		老年援助論Ⅱ Elderly Nursing CareⅡ	〃	講義 演習	30	(1)			30			健康障害の高齢者の看護を学ぶ。また脳・神経系に障害のある対象の看護について理解する。
		老年援助論Ⅲ Elderly Nursing CareⅢ	〃	〃	30	(1)				30		老年期にあり感覚機能に障害を持つ対象の看護を理解する。多職種連携(医療職者)のスキルを実際のワークを通して身に付ける。
	小児看護学	小児看護学概論 Introduction to Pediatric Nursing	〃	講義	30	(1)		30				小児期にある対象と家族の特徴や、小児期に多い健康問題、看護師の役割について理解する。
		小児援助論Ⅰ Pediatric Nursing CareⅠ	〃	〃	15	(1)			15			健康障害を持った患児の事例を通して看護過程を活用する力を身に付ける。
		小児援助論Ⅱ Pediatric Nursing CareⅡ	〃	講義 演習	30	(1)			30			小児に特徴的な健康障害の理解とその看護を理解する。
		小児援助論Ⅲ Pediatric Nursing CareⅢ	〃	講義	15	(1)				15		小児看護に必要な技術を習得する。
	母性看護学	母性看護学概論 Introduction to Maternity Nursing	〃	〃	30	(1)		30				母性看護の対象、母性の健康保持増進と保健について学習し、母性看護の理念と看護師の役割を理解する。
		母性援助論Ⅰ Maternity Nursing CareⅠ	〃	〃	15	(1)			15			妊娠・分娩・産褥の正常な生理、異常と治療、女性生殖機能障害の病態と治療についての知識を習得する。
		母性援助論Ⅱ Maternity Nursing CareⅡ	〃	講義 演習	30	(1)			30			正常な妊娠・分娩・産褥の看護を理解する。
		母性援助論Ⅲ Maternity Nursing CareⅢ	〃	〃	30	(1)				30		妊娠・分娩・産褥に異常のある対象の看護を理解する。
	精神	精神看護学概論 Introduction to Psychiatric Nursing	〃	講義	30	(1)			30			精神看護の概念と精神看護の変遷を学び、精神看護の機能と役割、精神保健について理解する。

看護学科

系列	開講科目 英語表記	必修 選択	授業 形態	時間 数	単 位 数	1年		2年		3年		講義概要
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	
専門分野II	精神看護学	精神援助論Ⅰ Psychiatric Nursing Care I	必修	講義	15	(1)				15		精神看護に関する概念と、基本的な理論を理解し、看護技術としてのコミュニケーション技術を身に付ける。
		精神援助論Ⅱ Psychiatric Nursing Care II	〃	講義 演習	30	(1)				30		精神に障害を持つ患者の主要な状態像と、それに対する検査・看護の知識を習得する。
		精神援助論Ⅲ Psychiatric Nursing Care III	〃	〃	15	(1)				15		主要な精神疾患の病態・治療・看護について学習し、セルフケア理論に基づき、紙面上で看護過程の展開ができる。
	臨地実習	成人看護学実習Ⅰ Nursing Care for Adult I	〃	実習	90	(2)				90		成人期にある対象の看護問題を抽出し、看護問題の解決を目指した看護を実践する基礎的能力を習得する。
		成人看護学実習Ⅱ Nursing Care for Adult II	〃	〃	90	(2)				90		機能障害を持つ対象によりよい適応段階を目指した看護を実践する基礎的能力を習得する。
		成人看護学実習Ⅲ Nursing Care for Adult III	〃	〃	90	(2)				90		手術を受ける対象の健康問題を把握し、問題解決を目指した看護を実践する基礎的能力を習得する。
		老年看護学実習Ⅰ Nursing Care for Elderly I	〃	〃	90	(2)			90			加齢によって生活に支障をきたした対象の看護を実践する基礎的能力を習得する。
		老年看護学実習Ⅱ Nursing Care for Elderly II	〃	〃	90	(2)				90		健康障害と加齢により日常生活に影響を及ぼしている対象の看護を実践するための基礎的能力を習得する。
		小児看護学実習 Nursing Care for Children	〃	〃	90	(2)				90		小児期にある対象を統合的に理解し、対象に応じた看護を実践できる基礎的能力を習得する。
		母性看護学実習 Maternity Care	〃	〃	90	(2)				90		妊娠・分娩・産褥期にある対象を統合的に理解し、対象に応じた看護を実践できる基礎的能力を習得する。
		精神看護学実習 Psychiatric Nursing	〃	〃	90	(2)				90		精神障害をもった対象のセルフケア能力を支援する看護を実践するための基礎的能力を習得する。
統合分野	在宅看護学	在宅看護概論 Introduction to Home Care Nursing	〃	講義	30	(1)			30			在宅で療養する対象の特徴を理解し、在宅看護の理念、目標、看護師の役割について理解する。
		在宅援助論Ⅰ Home Care Nursing I	〃	〃	15	(1)			15			関係職種や関係職種との連携やチームの中での看護の役割、在宅療養の基礎となる法律と政策について理解する。
		在宅援助論Ⅱ Home Care Nursing II	〃	〃	30	(1)				30		在宅で療養する対象にみられるおもな症状と状態を理解し、在宅で療養している対象に必要な看護を理解する。
		在宅援助論Ⅲ Home Care Nursing III	〃	講義 演習	30	(1)				30		療養者と家族にとって安全・安楽や経済性・継続性を考慮した看護技術を身に付ける。
	統合	医療安全 Nursing Risk Management	〃	〃	15	(1)				15		実際に起こった看護場面などから、事故発生要因や危険を理論的に考え、事故防止策を理解する。

看護学科

系列	開講科目 英語表記	必修 選択	授業 形態	時間 数	単 位 数	1年		2年		3年		講義概要
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	
統合分野	看護管理 Nursing Team Approach	必修	講義	15	(1)					15		医療チームに関わる人々と協働して、チームアプローチの重要性と看護マネジメントの関連を理解する。
	災害看護 Disaster Nursing	"	"	15	(1)						15	災害という緊急状況にある対象に応じた看護のあり方を理解する。
	国際看護概論 Global Introduction to Nursing	"	"	15	(1)				15			多様な価値観の中においても看護が行えるために、海外の医療・看護についての理解を深める。
	国際看護Ⅰ(Ⅱ) Global NursingⅠ(Ⅱ)	"	研修 講義	15	(1)				15			海外研修を通して、世界の健康問題と看護活動の現状と課題についての理解を深める。
	看護研究Ⅱ Nursing StudyⅡ	"	講義 演習	30	(1)						30	グループで、これまでに修得した基礎的・臨床的知識をもとに科学的根拠に基づいた研究テーマを設定し、テーマに沿って現象の実態を明らかにする研究論文としてまとめ、発表する。
	統合演習 Drill of Comprehensive Nursing	"	"	30	(1)						30	多重課題に対応するために必要なアセスメント能力と実践方法を身に付ける。および、看護実践に必要な知識・技術を習得する。
	在宅看護論実習 Home Care	"	実習	90	(2)						90	地域で生活する人とその家族を理解し、在宅における看護が実践できる基礎的能力を習得する。
	統合実習 Practice of Comprehensive Nursing	"	"	90	(2)						90	既習の知識・技術を統合し、患者の状態に応じて安全に看護を実践する能力や、状況を考慮して看護判断ができる基礎的能力を習得する。
総時間数				3045	(101)	540	570	585	540	420	390	